

## ■ 第31回 関西大学「大島鎌吉スポーツ文化賞」授与式を開催 ■ 高校野球の名将・大阪桐蔭の西谷浩一監督が母校・関大で凱旋講演

【日時】3月3日(金)13:00~15:00 【場所】千里山キャンパス第2学舎BIGホール

関西大学ではこのたび、広く社会的なスポーツ文化の発展に貢献し、顕著な実績を残した団体・個人に贈る「関西大学体育振興大島鎌吉スポーツ文化賞」の2022年度受賞者を決定し、3月3日(金)に千里山キャンパスで授与式を執り行います。

### 本件の ポイント

- ・「五輪の哲人」と称されたOB・大島鎌吉氏に由来する本学独自の文化表彰
- ・大阪桐蔭高校硬式野球部監督の西谷浩一氏が一般の部で受賞。受賞記念講演も実施
- ・2022年度に活躍した本学学生アスリートの功績を称える

2022年度の「広く社会的なスポーツ文化に貢献し、顕著な実績を残した団体・個人」の受賞者は、本学OBの西谷浩一氏(現 大阪桐蔭高等学校 硬式野球部監督)。当日は受賞記念講演として、日本一のチーム作りにおける苦悩や関大野球部時代のエピソード、また現役学生アスリートに向けたメッセージなどをお話しいただきます。

本学学生アスリートの部では、関西学生長距離界の最速ランナーと謳われ、2022年9月の日本インカレ10000mで日本人トップの成績を収めた亀田仁一路さん(社会安全学部3年次生)や、アメリカンフットボール「Japan U.S. Dream Bowl 2023」の全日本選抜に選出され、大学生唯一の試合出場を果たした溝口駿斗さん(商学部2年次生)ら計12人に同賞を授与します。

### ■「関西大学体育振興大島鎌吉スポーツ文化賞」とは

五輪の哲人と称された本学OBの故大島鎌吉氏(1932年ロサンゼルス五輪・陸上三段跳び銅メダリスト、1964年東京五輪日本選手団団長)の偉業を偲び、本学が1988年に創設した文化表彰制度。従来は本学体育会学生に限定した表彰制度だったが、2015年度から、「広く社会的なスポーツ文化の発展に貢献し、顕著な実績を残したもの」として、表彰対象を一般にも拡大している。

### <第31回「大島鎌吉スポーツ文化賞」授与式の概要>

【日時】3月3日(金)13:00~15:00 ※取材受付12:30~

【場所】関西大学千里山キャンパス 第2学舎BIGホール

【受賞者】(敬称略・五十音順) ※詳細次ページご参照

<広く社会的なスポーツ文化に貢献し、顕著な実績を残した団体および個人> 計1件  
西谷 浩一(本学体育会野球部OB、現 大阪桐蔭高等学校 硬式野球部監督)

<顕著な成績を収めた本学学生アスリート(団体・個人)> 計11件(12人)

青野 紗弥(ダンス)、石田 千鶴(重量挙げ)、井上 裕貴(なぎなた)、入江 晃太(なぎなた)、  
片伊勢 武(フィギュアスケート)、亀田 仁一路(陸上)、辻 もも香(重量挙げ)、  
羽瀨 晴一郎(ハンドボール)、松田 康希(テニス)、溝口 駿斗(アメリカンフットボール)、  
森本 あか音(なぎなた)、山口 太一(なぎなた)

- 【プログラム】
- 開会、学歌斉唱
  - 挨拶(学長、理事長、校友会長、体育会OB・OG会長、体育会本部長)
  - 受賞戦績披露、表彰状および副賞授与
  - 受賞学生代表挨拶(羽瀨 晴一郎さん)
  - 受賞記念講演(西谷 浩一氏)
  - 応援歌斉唱、閉会

## ■ 第31回（2022年度）受賞者 ※敬称略

<広く社会的なスポーツ文化に貢献し、顕著な実績を残した団体・個人> 計1件

氏名	所属	受賞理由
ニシタニ コウイチ 西谷 浩一	大阪桐蔭高等学校 硬式野球部監督 (関西大学体育会 野球部OB)	大阪桐蔭高等学校 硬式野球部監督 成績: 甲子園【春】優勝4回 【夏】優勝4回 明治神宮野球大会 優勝2回  甲子園において春夏通算8度の優勝は歴代最多であり、2018年には史上初となる2度目の春夏連覇を達成。2019年には第6回ジャパンコーチアワード最優秀コーチ賞を受賞。

<顕著な成績を取めた本学学生（団体・個人）> 計11件（12人）

氏名	クラブ名(競技名)	学部・学年	受賞大会名
カタイセ タケル 片伊勢 武	アイススケート部	法1	ISUジュニアグランプリシリーズ ポーランド大会 男子ジュニア 優勝
ハブチ セイイチロウ 羽瀬 晴一朗	ハンドボール部(男子)	情2	第17回男子ジュニアアジア選手権 男子U21代表選手 優勝
ツジ モモカ 辻 もも香	重量挙部	法1	第14回全日本女子選抜ウエイトリフティング選手権大会 女子45kg級 優勝
イシダ テツル 石田 千鶴	重量挙部	商4	第14回全日本女子選抜ウエイトリフティング選手権大会 女子59kg級 優勝
マツダ コウキ 松田 康希	テニス部	商4	全日本学生テニス選手権大会 男子シングルス 優勝
イリエ コウタ 入江 晃太	なぎなた部	化2	第61回全日本学生なぎなた選手権大会 公開競技男子個人の部 優勝
モリモト アカネ 森本 あか音	なぎなた部	人2	第61回全日本学生なぎなた選手権大会 試合競技女子個人の部 優勝
ミゾグチ シュント 溝口 駿斗	アメリカンフットボール部	商2	Japan U.S. Dream Bowl 2023 全日本選抜選出 ※全日本選抜に選ばれた大学生の中で唯一試合に出場
カメダ ジンイチロウ 亀田 仁一路	陸上競技部	安全3	天皇賜盃第91回日本学生陸上競技対校選手権大会 男子10000m 4位 ※日本人最高順位
アオノ サヤ 青野 紗弥	ダンス	文1	WORLD of DANCE Championship 優勝

クラブ名	氏名・学部・学年	受賞大会名
なぎなた部	入江 晃太(化2) 山口 太一(法2) 井上 裕貴(文2)	第61回全日本学生なぎなた選手権大会 公開競技男子団体の部 優勝

## ■ 過去の主な受賞者（関西大学体育振興大島鎌吉スポーツ文化賞）※敬称略、所属・肩書は当時のもの

<広く社会的なスポーツ文化の発展に貢献し、顕著な実績を残し、本学と関わりを持つ団体および個人>

2015年度：荒木 香織（ラグビー日本代表メンタルコーチ）

2016年度：平尾 誠二（神戸製鋼コベルコスティーラーズゼネラルマネージャー）

2017年度：片倉 道夫（公益財団法人大阪府レクリエーション協会専務理事兼業務執行理事）

2018年度：市口 政光（本学体育会レスリング部 OB）、佐藤 信夫（本学体育会アイススケート部 OB）、  
古川 好男（本学体育会サッカー部 OB）

2019年度：山口 高志（本学体育会野球部 OB）

2020年度：該当なし

2021年度：岩田 稔（本学体育会野球部 OB）、清水 希容（本学体育会空手道部 OG、ミキハウス）、  
和田 伸也（本学 OB、長瀬産業）

## ■ 大島鎌吉（おおしま けんきち）<1908.11.10—1985.3.30>

関西大学校友（1934年法学部卒）。陸上選手。JOC 名誉委員。

昭和初期に本学陸上部が第一期黄金時代を迎えたときの主将で、大学在学中にロサンゼルス五輪（1932年）で銅メダルを獲得。続くベルリン五輪（1936年）では、選手団の主将として出場し、6位入賞の成績を残した。

選手活動を終えた後は、毎日新聞社の記者としてベルリン特派員を務め、ヒトラーとの単独記者会見やベルリン陥落など、歴史的な場面にも遭遇した経験を持つ。戦後は、東京五輪の選手強化対策本部長や日本選手団団長なども務め、1982年には青少年教育や国際交流を推進した功績により、アジア人初となる「オリンピック平和賞」を受賞した。



<関西大学年史編纂室提供>

以上

※当日の来場は、感染症対策の一環として、大学関係者および報道関係者のみに限定させていただきます。  
一般聴講を希望される方は、LIVE 配信をご視聴ください。

▼ LIVE 配信の詳細はこちら <https://www.kansai-u.ac.jp/sports/>

本件の取材をご希望の方は、お手数ですが下記までご連絡をお願いいたします。

本件に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当：寺崎、中村、木田

〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35 Tel.06-6368-0201 Fax.06-6368-1266

[www.kansai-u.ac.jp](http://www.kansai-u.ac.jp)